

鉄道駅バリアフリーに関する整備計画について

東京都は、令和元年9月に公表した「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方」を踏まえ、都内を運行する鉄軌道事業者に整備計画の作成を依頼し、取りまとめました。（別紙1）

大田区内における各鉄軌道事業者の事業計画については、（別紙2）のとおりです。

・大田区内駅の整備計画

【ホームドア】

東急電鉄株式会社	目黒線	大岡山駅、田園調布駅、多摩川駅 (長編成化にあわせ2両分のホームドアを増設整備)
京浜急行電鉄株式会社	本線	平和島駅（新設）

【エレベーター】

京浜急行電鉄株式会社	空港線	天空橋駅（乗換ルートの整備）
東京モノレール株式会社	羽田空港線	羽田空港第2ターミナル駅（2ルート目の確保） 新整備場駅、天空橋駅（整備の継続推進） 昭和島駅、整備場駅（課題を抽出し検討）



トップ

[都市整備局について](#)[分野別で探す](#)[窓口で探す](#)[各種申請様式](#)[審議会・計画](#)[よくあるお問合せ](#)[トップページ](#) > [まちづくり](#) ~国際競争力の強化等に資する都市の再生~ > [人にやさしいまちづくり](#) > 鉄道駅のバリアフリーの取組について

鉄道駅のバリアフリーの取組について

東京都は、誰もが安心してまちに出られるようなバリアフリーのまちづくりを進めていくため、区市町や鉄道事業者への補助を通じて、鉄道駅のバリアフリー化に取り組んでいます。

○鉄道駅バリアフリーに関する整備計画

令和元年9月に公表した「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方」を踏まえ、都内を運行する鉄軌道事業者に整備計画の作成を依頼し、下記のとおり取りまとめましたので、お知らせ致します。

なお、本整備計画は、鉄軌道事業者の整備計画等に応じて、随時、更新、見直しを行います。

1. ホームドア

鉄軌道事業者	整備計画	
東日本旅客鉄道	PDE	https://www.jreast.co.jp/company/csr/barrier_free/
東武鉄道	PDE	https://www.tobu.co.jp/news/1295/
西武鉄道	PDE	https://www.seiburailway.jp/news/information/barrierfree_plan.pdf
京成鉄道	PDE	https://www.keisei.co.jp/keisei/tetudou/accessj/vmap/report.php
京王電鉄	PDE	https://www.keio.co.jp/group/traffic/barrier_free/index.html
小田急電鉄	PDE	https://www.odakyu.jp/safety/barrier_free/
東急電鉄	PDE	https://www.tokyu.co.jp/railway/service/barrier_free/
京浜急行電鉄	PDE	https://www.keikyu.co.jp/company/csr/pdf/barrierfree_seibikeikaku_2020.pdf
東京臨海高速鉄道	PDE	https://www.twr.co.jp/tabid/101/Default.aspx?itemid=538&dispmid=860

なお、首都圏新都市鉄道、東京モノレール、多摩都市モノレール、ゆりかもめ、東京都(日暮里・舎人ライナー)については、全駅ホームドアを整備済み。

2. エレベーター

鉄軌道事業者	整備計画	
東日本旅客鉄道	PDE	https://www.jreast.co.jp/company/csr/barrier_free/
東急電鉄	PDE	https://www.tokyu.co.jp/railway/service/barrier_free/
京浜急行電鉄	PDE	https://www.keikyu.co.jp/company/csr/pdf/barrierfree_seibikeikaku_2020.pdf
東京臨海高速鉄道	PDE	https://www.twr.co.jp/tabid/101/Default.aspx?itemid=538&dispmid=860
東京モノレール	PDE	http://www.tokyo-monorail.co.jp/csr/barrier_free.html

2020年6月29日

1. ホームドア

①都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状
ホーム上の安全対策として、令和元年度(2019年度)までに、東横線、田園都市線、大井町線、目黒線の全ての駅にホームドアの整備が完了しており、池上線、東急多摩川線は、センサー付固定式ホーム柵の整備が完了しております。

○目標・取組の考え方
目黒線については、ホームドアの整備が完了しておりますが、列車を6両編成から8両編成とする長編成化を実施しており、長編成化にあわせ2両分のホームドアを増設、整備いたします。

②都内駅における各駅の計画

<優先駅(利用者10万人未満)>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和2年3月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
不動前	目黒線	令和元年度 ～令和3年度	・教育、福祉施設が集積している ・イベント施設が立地している	・各駅停車列車の停車駅	○ (6両編成に対応したホームドアは整備済み)
武蔵小山駅			・教育、医療、イベント施設が多数立地している ・福祉施設が集積している	・急行、各駅停車列車の停車駅	
西小山駅			・教育施設が多数立地している ・福祉施設が集積している	・各駅停車列車の停車駅	
洗足駅			・教育、イベント施設が立地している ・福祉施設が多数立地している	・各駅停車列車の停車駅	
大岡山駅			・医療施設が立地している ・教育施設が多数立地している ・福祉施設が集積している	・大井町線との乗換駅 ・急行、各駅停車列車の停車駅	
奥沢駅			・教育、福祉、イベント施設が立地している ・医療施設が多数立地している	・各駅停車列車の停車駅	
田園調布駅			・医療施設が立地している ・教育、福祉施設が集積している	・東横線との乗換駅 ・急行、各駅停車列車の停車駅	
多摩川駅			・教育、福祉施設が立地している	・東横線、多摩川線との乗換駅 ・急行、各駅停車列車の停車駅	

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和2年3月末時点)
目黒駅	目黒線	令和元年度 ～令和3年度	○ (6両編成に対応したホームドアは整備済み)

1. ホームドア

①都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状：
ホームドア整備の状況は、都内全19駅（泉岳寺駅除く）中、2020年3月末時点で3駅（16%）に設置済み。

○課題：
ホームドア整備にあたり、事前のホーム補強やホームドア設置による狭隘箇所の解消等、調査や対応に時間が掛かるとともに多額のコストが必要となる。また、ホームドア本体も多額なコストがかかり、維持・メンテナンス等の費用も発生することから、設置する駅について、安全へ対する優先を考え精査する必要がある。当社は、国・地方公共団体・事業者と三位一体で整備を進めるものと考えており、関係者の協力のもと設置を進めていく。

○目標・取組の考え方：
駅の利用者数が10万人以上を優先的に整備を実施、10万人未満についても、駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を目的に整備を推進。
下記以外の未整備駅についても、上記の方針に沿った検討を推進し、進捗に合わせてホームドア整備予定駅を追加していく。

②都内駅における各駅の計画

<優先駅（利用者10万人未満）>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (2020年3月末時点)
			駅周辺の特徴	駅の特徴	
平和島駅	本線	2020～2021年度	福祉・医療、教育施設が集積	優等列車との乗換駅 島式ホーム・ホームが狭隘	未整備
北品川駅	本線	2029年度頃 (連立事業と合わせて実施)	福祉・医療、教育施設が集積		未整備

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (2020年3月末時点)
品川駅	本線	2029年度頃 (連立事業と合わせて実施)	未整備

2. エレベーター

①都内駅における複数・乗換ルート整備に対する現状、課題、全体計画等

- 現状：11 駅中7 駅にエレベーター整備済
- 課題：エレベーター整備困難駅の整備計画の推進
- 目標・取組の考え方：羽田空港第2ターミナル駅に2020年度まで2ルート目を確保予定
天王洲アイル駅バリアフリー法基準外エレベーターの更新
新整備場・天空橋駅のエレベーター整備の継続推進

②都内駅における各駅の計画

<優先駅(複数・乗換ルート)>

駅名	路線名	利用者数	ホーム数	1ルート確保状況	バリアフリールートの整備予定	整備計画	優先整備の視点		備考
							駅周辺の特性	駅の特性	
羽田空港第2ターミナル	羽田空港線	31,153	1	○	ホーム～南口改札	令和元～2年度	羽田空港	羽田空港第2ターミナル直結	

<1ルート>

鉄道事業者	駅名	路線名	利用者数	ホーム数	1ルート確保状況	バリアフリールートの整備予定	事業期間
東京モノレール	新整備場	羽田空港線	4,910	2	×	ホーム～地下改札～地上出入口	平成30年度～
東京モノレール	天空橋	羽田空港線	12,322	2	×	ホーム～中央改札	平成30年度～令和2年度
東京モノレール	天王洲アイル	羽田空港線	33,545	2	○	ホーム～中央改札(9人乗り→11人乗り更新)	令和2年度
東京モノレール	昭和島	羽田空港線	6,488	2	×	改札～ホーム	狭隘ホームのため関係者間において課題を抽出し検討を行いたい
東京モノレール	整備場	羽田空港線	2,601	2	×	改札～ホーム	駅周辺の跡地利用を考慮し関係者間において課題を抽出し検討を行いたい